

広報 もおか

2023 3
令和5年3月 No.814

No.144

わが家の天使たち

粕田の
グエン ユウ キ
NGUYEN YU KY
ちゃん(1)



いつも元気いっぱい
に笑うユウキちゃん。毎
日、日本語とベトナム語
を勉強しています。いろ
いろなお話をするとき
が、とっても楽しいです
。日本での生活のため、
私たちも頑張ります。よ
ろしくお願いします。

(父・母より)

笑顔 をさがして

381人目の笑顔さん
えびはら ひろき
海老原 宏樹 さん



高校生の頃は、真岡に
貢献したいとの思いから
JLCとして活動し、大学
進学後は、中村和彦議
員の元でのインターンや
“まちつく”に参加し、
現在はコラボレでスタッ
フをしています。できる
ことは全てやる勢いで学
生生活を走り抜けたとい
います。

今も未来も大切に Vol.12 MOKAのSDGs

ゴール16. 平和と公平をすべての人に



世界では、現在も紛争や戦争など
の争いごとが起きています。貧困や
飢餓、家や財産を失うなどの悲惨な
状況下に暮らす子どもたちは、世界
で約2億5千万人にものぼります。

あらゆる争いをなくし、平和を実現するため、
法律などの公正な制度を誰でも利用できること
が大切です。日本では、子どもや高齢者など弱
い立場の人への虐待が問題になっています。誰
もが安心して暮らせる社会づくりが必要です。

私たちに
できること 紛争問題など、世界の現状を知る
政治に関心を持ち、選挙に行く

ゴール17. パートナーシップで目標を達成しよう



SDGsの17のゴールは、教育や
経済、貧困、気候変動など幅広い
分野にわたります。国や自治体だ
けが取り組んでいても決して達成
することができません。持続可能
な社会の実現には、あらゆる人の協力が必要で
す。民間企業や研究機関、市民団体、地域、学校、
家庭、そして一人一人が、積極的に関心を持ち、
考え、行動を起こすことで、地球の抱える複雑
で難しい問題を解決していくこととなります。

私たちに
できること SDGsの目標を正しく理解する
ボランティア活動に参加する

真岡市での取り組み

自治会で実施している地域づくり事業や市民団体のボランティア活動、民間非営
利組織(NPO)への支援等を通して、市民協働のまちづくりを推進しています。



身近な SDGs

真岡市市民活動推進センターコラボレもおか

真岡市市民活動推進センター「コラボレもおか」は、
市民による営利を目的としない社会貢献活動を支援しています。「ボラ
ンティアに興味があるけど何をしたらいいかわからない」という方
でも気軽に相談することができます。人と人をつなぐ「コラボレもおか」
の活動は、SDGsのゴール17となる「パートナーシップ」の強化に
つながっています。(P8. 関連記事)



相談対応の様子

広報もおか 814号/令和5年3月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報広聴係 〒321-4395 栃木県真岡市荒野 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



真岡・浪漫ひな飾り (P12 関連記事)

特集

もおかベリー号 4月24日実証運行開始
オンライン申請を利用してみよう
もおかつ子の健康づくり

